



グリーン調達基準書

～ 環境に配慮した製品づくりを目指して ～

目 次

はじめに	1
I. メカトロ統轄本部 品質・環境方針	2
II. グリーン調達の考え方	
1. 目的	3
2. 適用範囲	3
3. お取引先様の評価・選定基準	3
4. 環境負荷の少ない資材の選定基準	4
【改定履歴】	5
[関連文書]	
・ 環境保全及びグリーン調達に関する調査票	
・ 環境負荷物質リスト	

第 18 版

2026年7月1日

 **澁谷工業株式会社**

メカトロ統轄本部

はじめに

環境問題は人間の生活基盤に関わる問題であり、人類共通の重要課題のひとつとして認識される中、企業活動においても、地球温暖化の防止、循環型社会の構築などへの取り組みが問われる時代になっております。

これらの社会的責任に応えるため当統轄本部では、地球環境保全を経営の重要課題のひとつとして位置づけ、事業活動のあらゆる面で、環境負荷の低減に取り組んでおり“環境に配慮した製品づくり”を進めてまいりました。

このような背景から、「グリーン調達基準書」を発行し、お取引先様に当統轄本部のグリーン調達に対する主旨をご理解いただくと共に、より一層のご協力をお願い申し上げます。

澁谷工業株式会社　メカトロ統轄本部
グリーン調達ワーキンググループ

I. メカトロ統轄本部 品質・環境方針

メカトロ統轄本部 品質・環境方針

澁谷工業株式会社メカトロ統轄本部は、金沢の美しい自然環境との調和を大切にしながら、切断加工システム、半導体製造装置、医療機器の製造販売を通じて、お客様の信頼にお応えできるよう協力一致で事業を推進しています。

これらの事業推進にあたり、品質と環境を経営の重要事項とし、以下の方針を掲げます。

1. 重点施策

- (1) 製販一体のチーム力で顧客の全面的な信頼を獲得する
- (2) 主力機の認知度を高め、市場のデファクトスタンダードを目指す
- (3) 主力機の部品共通化、モジュール化を推進する
- (4) ジョブローテーションを実施し意欲ある人材を育成する
- (5) 企業市民としての「規範意識」を高め、SDGsの社会理念を体現する

上記を実現するために目標を設定して全員参加で活動します。

2. 関連する法令・規制要求事項、並びに当統轄本部が同意した顧客や市場など外部からの要求事項を順守します。
3. 統合マネジメントシステムの継続的改善と、目標経営管理・SSD活動による改善を通じ、品質と環境の成果を向上させます。
4. 事業活動による環境汚染の予防、省エネルギー・省資源活動の推進、並びに気候変動への対応を通じて、地球環境の保護に努めます。
5. この方針は、統轄本部内全体に周知すると共に、社外へも開示します。

澁谷工業株式会社 メカトロ統轄本部長

毛利 克己

II. グリーン調達の方考え方

1. 目的

本基準書は、環境負荷のより少ない資材を購入する「グリーン調達」に対する澁谷工業株式会社 メカトロ統轄本部（以下、当統轄本部）の基本的な考え方を示すもので、お取引先様との連携を更に深めながら、この取り組みを継続的に向上させることを目的としております。

グリーン調達の推進にあたっては、以下をねらいとしております。

- ・環境保全活動に意欲的に取り組んでいるお取引先様から優先的に調達すること。
- ・ライフサイクル（原材料調達、製造、流通、消費、廃棄等の各段階）における環境負荷が少ない資材を調達すること。

2. 適用範囲

当統轄本部が生産及び販売する製品を構成する資材（部品、材料、製品、副資材、消耗品等）の調達に適用します。

文具等の事務用品関係については、本基準書の適用範囲外とします。

3. お取引先様の評価・選定基準

お取引先様の選定にあたっては、従来からの選定指標（品質、納期、価格等）に加え、原則として年に1回、次の環境評価を行い、総合的に評価します。

3.1 評価項目

- (1) ISO14001認証や、これに準ずる第三者機関による認証を取得している。又は、関連文書「環境保全及びグリーン調達に関する調査票」に示す12項目（①～⑫）を意欲的に取り組んでいる。
- (2) グリーン調達活動を実施している。又は、推進計画がある。

3.2 選定基準

- (1) 上記の評価項目に基づく評価点合計をランク分けし、評価ランク上位のお取引先様からの調達を優先します。

ランク	選定基準
S	優先度(高) ↑ 優先度(低)
A	
B	
C	
D	改善依頼

4. 環境負荷の少ない資材の選定基準

資材の選定にあたっては、従来からの選定指標（品質、価格等）に加えて、環境負荷低減に関する次の項目について、より優れている資材を優先的に採用します。

（1）環境負荷物質

①当統轄本部が定めた含有禁止物質を意図的に添加していない。また、閾値を超えて条件付含有禁止物質を添加していない。

②当統轄本部の要望に応じて含有化学物質に関する情報（SDS等）を提出できる。

（2）省エネルギー

①使用時、アイドル（待機）時に、資源の消費やエネルギーの消費が少ない。

（3）省資源

①資材の重量、体積、部品点数などの小型・軽量化が図られている。

②リサイクルし易い材料や、リサイクル材料を使用している。

③取扱説明書・保守マニュアル等に、古紙再生紙または森林循環紙やグリーン購入適合品が使用されている。

④資材の寿命が、同等機能資材よりも優れている。

（4）処理・処分

①廃棄する時に処理や処分が容易なように解体配慮設計されている。または分離・分解が容易にできる。

また、構造が複雑な製品については、分離・分解手順や使用する工具に関する情報が取扱説明書に記載されているか、当統轄本部の要望に応じて提出できる。

②プラスチック部品に材質が表示されている。

③小型二次電池のリサイクルに関して表示されている。

④過剰な梱包がなく、梱包材に環境負荷物質が含まれていない。また、リサイクル可能な梱包材を使用しており、プラスチックなどの貼り合せが少ない。

【改定履歴】

制定：	2010年	2月 1日	第1版
改定：	2010年	7月 1日	第2版
改定：	2012年	3月 1日	第3版
改定：	2013年	2月26日	第4版
改定：	2013年	7月 1日	第5版
改定：	2014年	1月 9日	第6版
改定：	2016年	3月11日	第7版
改定：	2016年	7月 1日	第8版
改定：	2017年	7月 1日	第9版
改定：	2018年	9月18日	第10版
改定：	2019年	8月 1日	第11版
改定：	2020年	7月 1日	第12版
改定：	2021年	7月 1日	第13版
改定：	2022年	7月 1日	第14版
改定：	2023年	9月27日	第15版
改定：	2024年	7月 1日	第16版
改定：	2025年	7月 1日	第17版
改定：	2026年	7月 1日	第18版

本基準書は、予告なく改定する場合があります。

最新版につきましては、弊社ホームページを参照願います。

URL <https://www.shibuya.co.jp/sustainability/environment/green-products/>

発行部門 澁谷工業株式会社 メカトロ統轄本部
〒920-0054 石川県金沢市若宮 2-232

お問い合わせ先

◇ 生産本部 TEL 076-263-8112

◇ 医療機本部 TEL 076-262-2208